

エコアクション21 2024年度環境経営レポート

(対象期間:2024年 4月 1日～2025年 3月31日)



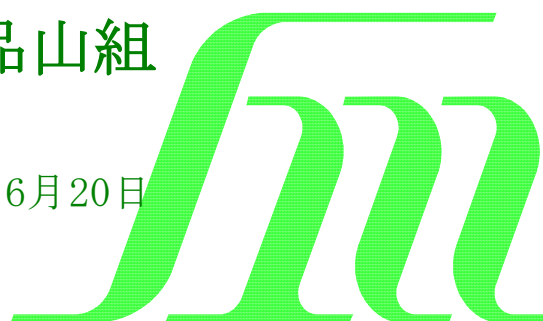
私たちは、地域と
地球の環境に配慮した
事業者です



エコアクション21
®環境省
認証番号 0012890

株式会社 品山組

発行日：2025年 6月20日



目 次

1. 組織の概要	P 2
2. 実施体制	P 3
3. 環境経営方針	P 4
4. 環境経営目標及びその実績と評価	P 5～ P 7
5. 環境経営計画の取組結果と評価、次年度の取組内容	P 8～ P 11
6. 環境関連法規等の順守状況の確認及び評価の結果並びに違反、訴訟の有無	P 12
7. 代表者による全体の評価と見直し・指示	P 13
8. 環境経営活動の紹介	P 14～ P 22



1. 組織の概要

◇組織概要

(1) 名称及び代表者名

株式会社 品山組
代表取締役社長 品山 昌美

(2) 所在地

本社(資材倉庫) 徳島県徳島市応神町東貞方字西川淵22-3

(3) 環境管理責任者氏名及び担当者連絡先

環境管理責任者 土木部長 TEL:088-641-0038

担当者 総務部 TEL:088-641-0038

(4) 事業内容

・建設業 許可番号 徳島県知事許可(特-06)第601号
許可年月日 令和7年1月20日
許可の有効期限 令和7年1月20日から令和12年1月19日まで
建設業の種類 土木工事業、とび・土工工事業、舗装工事業、水道施設工事業

(5) 事業規模

売上高 256百万円

	本社	資材倉庫
従業員数	16名	無人
延べ床面積	199.88㎡	823.65㎡

(6) 事業年度 4月～3月

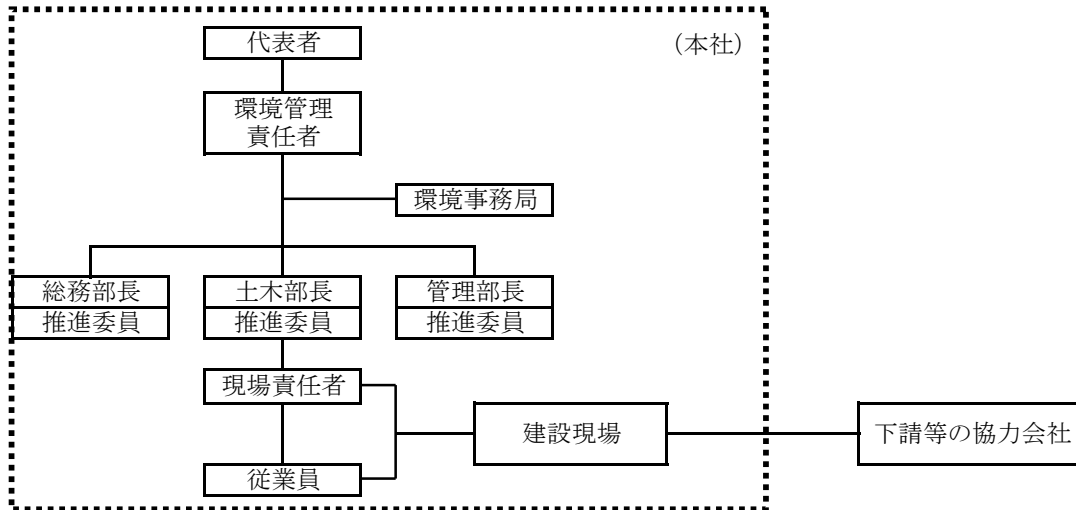
◇認証・登録の対象組織及び活動

全組織、全活動を対象とする



2. 実施体制

実施体制図及び役割・責任・権限表



	役割・責任・権限
代表者(社長)	- 環境経営に関する統括責任 - 環境経営システムの実施に必要な人、設備、費用、時間、技能、技術者を準備 - 環境管理責任者を任命 - 環境経営方針の策定・見直し及び全従業員へ周知 - 経営における課題とチャンスの明確化 - 環境経営目標、環境経営計画を承認 - 代表者による全体の評価と見直しを実施 - 環境経営レポートの承認
環境管理責任者	- 環境経営システムの構築、実施、管理 - 環境関連法規等の取りまとめ表を承認 - 環境経営目標、環境経営計画を確認 - 環境活動の取組結果を代表者へ報告 - 環境経営レポートの確認
環境事務局	- 環境管理責任者の補佐、EA21の事務局 - 環境負荷の自己チェック及び環境への取り組みの自己チェックの実施 - 環境経営目標、環境経営計画原案の作成 - 環境活動の実績集計 - 環境関連法規等取りまとめ表の作成 - 環境関連法規等取りまとめ表に基づく遵守評価の実施 - 環境関連の外部コミュニケーションの窓口 - 環境経営レポートの作成、公開(事務所に備付けと地域事務局への送付)
部門長	- 自部門における環境経営システムの実施 - 自部門における環境経営方針の周知 - 自部門の従業員に対する教育訓練の実施 - 自部門に関連する環境経営計画の実施及び達成状況の報告 - 特定された項目の手順書作成及び運用管理 - 自部門の特定された緊急事態への対応のための手順書作成 - 試行、訓練を実施、記録の作成 - 自部門の問題点の発見、是正、予防処置の実施
現場責任者	- 担当工事に於ける環境経営システムの実施 - 環境配慮施工の実施
全従業員	- 環境経営方針の理解と環境への取り組みの重要性を自覚 - 決められたことを守り、自主的・積極的に環境活動へ参加

3. 環境経営方針

◇基本理念

一．人類は文明の進化と引換えに私達が暮らす地球に様々な環境問題を残しており、環境に対する正しいビジョンを持つことがこれからの地球環境にとって最も重要となります。私達は、様々な事業活動の場面において常に環境に与える影響を強く認識し、社外の方から“環境と調和し、地域社会に貢献する企業”と認められるよう自覚と責任を持ち、自主的かつ積極的に環境配慮への取組を推進します。

二．持続可能な社会に貢献する“サステナブル経営”を行うため、ミッションを掲げて変化を指向し、創出し続けることにより競争優位を築き、更なる企業価値の創造へと繋げて行きます。

◇行動指針

1. 私たちは、次のことについて重点的に取り組みます。

- 1) 人類共通の環境問題“地球温暖化”防止のため、事業活動に使用する化石燃料等（軽油、ガソリン、灯油、電力）の省エネルギー化を推進し、二酸化炭素排出量を削減します。
- 2) 廃棄物の3R（減量、再使用、再生利用）を推進します。
- 3) 水の使用量を削減します。
- 4) 環境基本法に基づき、持続可能な経済社会の構築のため、物を購入・調達する際に省資源、省エネ、安全性等環境への配慮を行います。（グリーン購入）
- 5) 事業活動を通して環境負荷の削減や環境保全に繋がる建設・設備の提案（エコ提案）を行います。
- 6) CCUSと連携し、社内の重要な資源である“人財”のスキルアップに注力することにより受注機会の拡大を図るとともに、社員のキャリアアップや人材投資等への好循環を生み出し、担い手の確保へと繋げて行きます。
- 7) 環境経営方針を全社員及び協力会社に周知するとともに社外からの要求に対して公開します。

これらについて環境経営目標、環境経営計画を定め、定期的に見直しを行い、継続的改善に努めます。

2. 私たちは、環境に関連して適用される法令、及び、その他の同意する要求事項を遵守します。

この環境経営方針を全ての従業員に周知します。

2022年 6月10日

株式会社 品山組

代表取締役 品山 昌美

4. 環境経営目標及びその実績と評価

◇主な環境負荷の実績

○中・長期目的・目標(2023.4～2026.3)

年 度		2022年度実績 2022.4～2023.3	2023年度 2023.4～2024.3	2024年度 2024.4～2025.3	2025年度 2025.4～2026.3
項 目		基準値	目 標	目 標	目 標
I. 二酸化炭素排出量	削減率(%)	—	1%減	2%減	3%減
削減	(t-CO2)	174.95	173.20	171.45	169.70
電力使用量削減 ※1	(kWh)	14,027.0	13,886.7	13,746.5	13,606.2
ガソリン使用量削減	(L)	8,162.8	8,081.2	7,999.6	7,917.9
軽油使用量削減	(L)	55,841.4	55,283.0	54,724.6	54,166.2
II. 廃棄物排出量削減	削減率(%)	—	1%減	2%減	3%減
一般廃棄物排出量削減	(t)	0.1363	0.1349	0.1336	0.1322
産業廃棄物排出量削減	(t)	988.98	979.09	969.20	959.31
III. 水使用量削減	削減率(%)	—	1%減	2%減	3%減
	(m3)	178.0	176.2	174.4	172.7
IV. エコ提案	(件)	5	6	6	6
V. スキルアップ	(件)	12	12	12	12
VI. 社会貢献活動	(回)	6	6	6	6

※1. 電力の二酸化炭素排出係数:0.569kg-CO2/kWh(四国電力、2023年度公表の調整後排出係数)

注)灯油及び液化石油ガスの使用量は極少量のため、管理対象外とします。

◇環境経営目標及びその実績

2024年度

○短期目的・目標と実績(2024.4～2025.3)

年 度		2022年度実績 2022.4～2023.3	2024年度 2024.4.1 ～ 2025.3.31		達成率 (%)	評価
項 目		基準値	目 標	実績値		
I. 二酸化炭素排出量	削減率(%)	—	2%減			
削減	(t-CO2)	174.95	171.45	142.57	120.3%	○
電力使用量削減	(kWh)	14,027.0	13,746.5	20,948.0	65.6%	×
ガソリン使用量削減	(L)	8,162.8	7,999.6	7,340.3	109.0%	○
軽油使用量削減	(L)	55,841.4	54,724.6	43,018.3	127.2%	○
II. 廃棄物排出量削減	削減率(%)	—	2%減			
一般廃棄物排出量削減	(t)	0.1363	0.1336	0.1325	100.8%	○
産業廃棄物排出量削減	(t)	988.98	969.20	446.46	217.1%	○
III. 水使用量削減	削減率(%)	—	2%減			
	(m3)	178.0	174.4	179.0	97.5%	△
IV. エコ提案	(件)	5	6	7	116.7%	○
V. スキルアップ	(件)	12	12	14	116.7%	○
VI. 社会貢献活動	(回)	6	6	6	100.0%	○

※評価欄にて「○:達成(100%以上)、△:概ね達成(90%以上)、×:未達成(90%未満)」

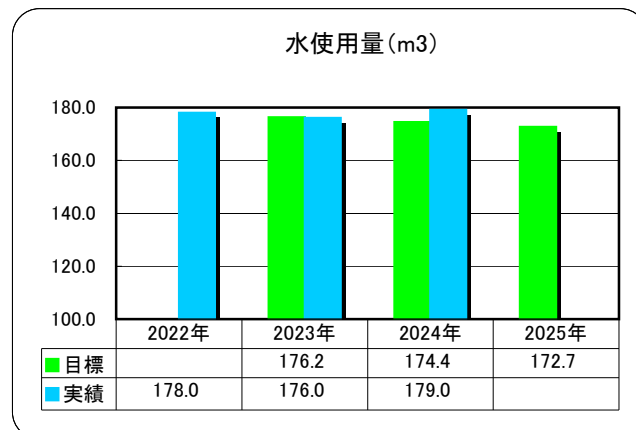
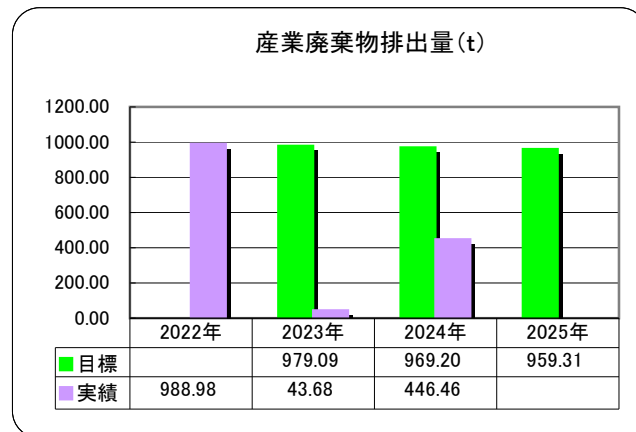
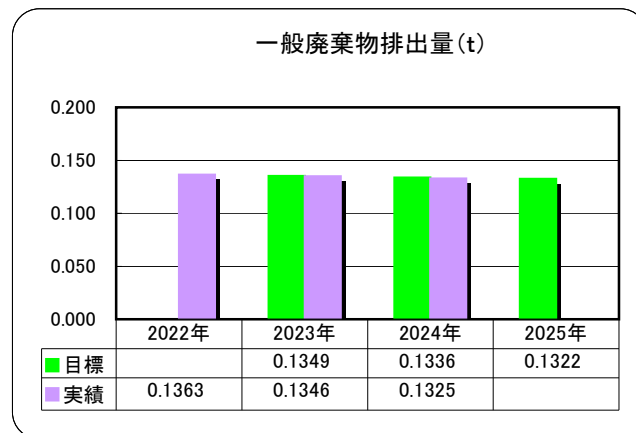
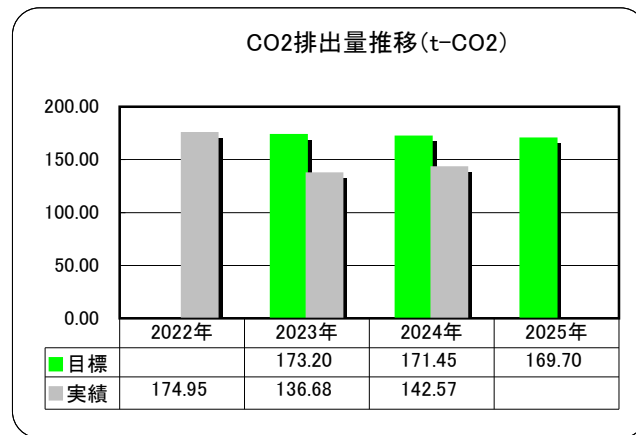


◇環境経営目標の評価

項目	取組結果の評価(総括)
二酸化炭素排出量	電力使用量の削減(基準年度の2%削減) ⇒ × 受注工事の内容により建設現場の電力使用量が一時的に増大したことにより目標は達成出来なかったが、日常におけるエアコン(室温)管理や不必要な照明の消灯等の取り組みについては、社員の節電に対する意識向上により概ね出来ていたと思われる。次年度も継続して取り組んで行く。
	ガソリン使用量の削減(基準年度の2%削減) ⇒ ○ エコドライブ10の常態化等、社員の意識向上により目標が達成出来た。次年度も継続して取り組んで行く。
	軽油使用量の削減(基準年度の2%削減) ⇒ ○ 社員の意識向上により目標が達成出来た。日常活動である自動車、建設機械のアイドリングストップや点検整備等、エコドライブの常態化と積極的な省エネ型建設機械の使用が削減に繋がったと思われる。次年度も継続して取り組んで行く。
	一般廃棄物(コピー用紙)の削減(基準年度の2%削減) ⇒ ○ 社員の意識向上により目標が達成出来た。裏紙活用の徹底やペーパーレス化の促進が削減に繋がったと思われる。ペーパーレス化については今後も更に推進して行く。
産業廃棄物排出量	産業廃棄物の削減(基準年度の2%削減) ⇒ ○ 社員の意識向上や創意工夫等により目標が達成出来た。仮設資材が再利用し易いよう分別や整理整頓に努めたことも削減に繋がった要因と思われる。次年度も継続して取り組んで行く。
	水使用量の削減(基準年度の2%削減) ⇒ △ 社員の意識向上により概ね目標が達成出来た。節水シールなどの明示による啓発活動等により日常における節水の重要性が徐々に浸透し、自然に行えるようになってきたことが削減に繋がったと思われる。次年度も継続して取り組んで行く。
エコ提案	エコ提案(年6件の提案) ⇒ ○ 社員の意識向上により目標が達成出来た。環境への負荷の少ない資材の提案については受注工事の現場条件等により該当が無かったが、環境型建設機械の優先使用や周辺環境に配慮した施工は概ね実施することが出来た。次年度も継続して取り組んで行く。
スキルアップ	社員のスキルアップ(年12件のスキルアップ) ⇒ ○ 社員のキャリアアップへの意識や意欲の向上により目標が達成出来た。若手社員の国家資格の取得やCCUSにおける建設技能者のレベルのアップ等、積極的な資格の取得及び各種講習の受講等により着実に人材育成が出来ている。今後も継続して社員のスキルアップに取り組んで行く。
社会貢献	社会貢献活動(年6回の活動) ⇒ ○ 目標が達成出来た。次年度も継続し、目標以上の活動が実施出来るよう積極的に取り組んで行く。



◇数値目標及び実績のグラフ



5. 環境経営計画の取組結果と評価、次年度の取組内容

◇環境経営計画及び取組結果とその評価、次年度の取組内容

(1/2)

取組計画		実施責任者	2024年度 ※評価					次年度の 取組内容
			春期	夏期	秋期	冬期	通年	
二酸化炭素 排出量の削減	電力使用量(基準年度の2%減)							
	・夏期エアコン28℃(開始時期を極力遅らす)	総務部長	—	△	—	—	△	取組継続
	・冬期エアコン20℃(開始時期を極力遅らす)		—	—	—	△	△	取組継続
	・使用していない部屋の空調は停止する		○	○	○	○	○	取組継続
	・年二回エアコン清掃		—	—	—	—	○	取組継続
	・夜間・休日は、OA機器の主電源を切る		○	○	○	○	○	取組継続
	・使っていないコンセントは抜いておく		○	○	○	○	○	取組継続
	・クールビズ・ウォームビズの推奨		—	○	—	○	○	取組継続
	燃料使用量(基準年度の2%減)							
	・急発進や急停止をしない	総務部長 土木部長	○	○	○	○	○	取組継続
	・適正な車両・建設機械の点検・整備		○	○	○	○	○	取組継続
	・タイヤの空気圧を適正に保つ		○	○	○	○	○	取組継続
	・無駄なアイドリングはやめる		○	○	○	○	○	取組継続
	・適切なエアコンの使用		○	○	○	○	○	取組継続
	・不要な荷物はおろす		○	○	○	○	○	取組継続
	・建設機械等の運転時は、過剰な負荷をかけないように心掛ける		○	○	○	○	○	取組継続
	・過積載が行われないよう徹底管理する		○	○	○	○	○	取組継続
廃棄物 排出量の削減	一般廃棄物(コピー用紙)の削減(基準年度の2%減)							
	・極力用紙からPDFに変更	総務部長	○	○	○	○	○	取組継続
	・プレビュー徹底(プリントミス低減)		○	○	○	○	○	取組継続
	・情報公開文書は裏紙を使用する		○	○	○	○	○	取組継続
	・メール&ファクスにて通達		○	○	○	○	○	取組継続
	・両面、集約等の機能を活用した印刷及びコピーを徹底する		○	○	○	○	○	取組継続
	・使用済み封筒を再利用する		○	○	○	○	○	取組継続
	・情報共有システム活用の推進		—	—	—	—	—	取組継続
	産業廃棄物(総量)の削減(基準年度の2%減)							
	・材料発注時に正確な数値で拾い出しをする	土木部長	○	○	○	○	○	取組継続
	・マニフェストによる廃棄物の適正処理		○	○	—	—	○	取組継続
	・支障なき箇所には再利用を行う		○	○	○	○	○	取組継続
	・廃棄物の分別徹底と再資源化の推進		○	○	○	○	○	取組継続
・仮設資材等再利用の推進	○		○	○	○	○	取組継続	

※評価：○:できた(100%以上)、△:概ねできた(90%以上)、×:できなかった(90%以下)



取組計画	実施責任者	2024年度 ※評価					次年度の 取組内容
		春期	夏期	秋期	冬期	通年	
水使用量の削減(基準年度の2%減)							
・節水シールの貼付により啓発を行い、日常的な節水を励行する	総務部長	○	○	○	○	○	取組継続
・洗車等に使用するホースの先には、ストッパーを取り付ける		○	○	○	○	○	取組継続
・散水車に使用する水は、水路等から汲み上げる		○	○	○	○	○	取組継続
エコ提案(年6件)							
・環境配慮型建設機械の使用	土木部長	○	○	○	○	○	取組継続
・周辺環境に配慮した施工の実施		○	○	○	○	○	取組継続
・環境への負荷の少ない資材の提案		－	－	－	－	－	取組継続
・女性従事者等への配慮		－	－	－	－	－	取組継続
社員のスキルアップ(年12件)							
・CCUSへの登録推進(事業者・技能者)	総務部長	－	－	－	－	－	取組継続
・資格・免許の取得		○	－	○	－	○	取組継続
・CPDSの受講及びユニットの取得		－	○	○	○	○	取組継続
・技能講習・特別教育の受講及び資格の取得		－	－	－	○	○	取組継続
・その他安全衛生講習等の受講		－	○	－	○	○	取組継続
社会貢献活動(年6回)							
・徳島県OURアダプト事業へ積極的に参加する	土木部長	○	－	○	－	○	取組継続
・地域貢献活動を積極的に行う		－	－	○	－	○	取組継続

※評価：○:できた(100%以上)、△:概ねできた(90%以上)、×:できなかった(90%以下)

◇評価についてのコメント

○達成できなかった理由

電力使用量削減に関する取り組み計画のうち、エアコンの設定温度等について取り組み評価がいずれも△の概ね出来たとなった理由は、作業員の休憩所において、夏期では熱中症リスクが高まるWBGT値が高い時等に何時でも休息が取れるよう常時運転を行っていたこと。また、冬期については何時でも暖が取れるよう設定温度を目標温度より上げた状態で常時運転を行っていたことによる。

○対策

事務所及び現場休憩所の見やすい所に別途温度計を設置し、室温を確認することで適宜エアコンの運転時間や設定温度を調節する。



SDGsとの関連及び取組状況の確認

自社の環境取組とSDGsを照合し、現状を見る化しました。



地球、世界への影響が大きい取組（5項目以上）

環境経営目標項目		実施事項	1. あらゆる場所であらゆる形態の貧困に終止符を打つ	2. 飢餓に終止符を打ち、食料の安定確保と栄養状態の改善を達成するとともに、持続可能な農業を推進する	3. あらゆる年齢の全ての人の健康的な生活を確保し、福祉を推進する	4. 全ての人々に包摂的かつ公平で質の高い教育を提供し、生涯学習の機会を促進する	5. ジェンダー平等を達成し、全ての女性と女性のエンパワーメントを図る	6. 全ての人に水と衛生へのアクセスと持続可能な管理を確保する	7. 全ての人々に手頃で信頼でき、持続可能な近代的なエネルギーへのアクセスを確保する	8. 全ての人のための持続的、包摂的かつ持続可能な経済成長、生産的な完全雇用及び働きがいのある人間らしい仕事を推進する	9. 強靱なインフラを整備し、包摂的で持続可能な産業化を推進するとともに、技術革新の拡大を図る	10. 国内及び国家間の格差を是正する	11. 都市と人間の居住地を包摂的、安全、強靱かつ持続可能にする	12. 持続可能な消費と生産のパターンを確保する	13. 気候変動とその影響に立ち向かうため、緊急対策を取る	14. 海洋と海洋資源を持続可能な開発に向けて保全し、持続可能な形で利用する	15. 陸上生態系の保護、回復及び持続可能な利用の促進、森林の管理、砂漠化への対処、土地劣化の阻止及び逆転、並びに生物多様性損失の阻止を図る	16. 持続可能な開発に向けて平和と包摂的な社会を推進し、全ての人に司法へのアクセスを提供するとともに、あらゆるレベルにおいて効果的な包摂的な制度を構築する	17. 持続可能な開発に向けて実施手段を強化し、グローバル・パートナーシップを活性化する	地球、世界に影響を与えている項目
CO2排出量の削減	電力の二酸化炭素排出量削減	(全体) 1. 夏期エアコン28℃(開始時間を極力遅らす) 2. 冬季エアコン20℃(開始時間を極力遅らす) 3. 使用していない部屋の空調は停止する 4. 年2回エアコン清掃 5. 夜間・休日は、OA機器の主電源を切る 6. 使っていないコンセントは抜いておく 7. クールビズ・ウォームビズの推奨							7					11		13				3
	自動車燃料の二酸化炭素排出量削減	(全体) 1. 急発進や急停止をしない 2. 適正な車両・建設機械の点検・整備 3. タイヤの空気圧を適正に保つ 4. 無駄なアイドリングはやめる 5. 適切なエアコンの使用 6. 不要な荷物はおろす			3				7					11	12	13				5
廃棄物排出量の削減	一般廃棄物(コピー用紙)の削減	(事務所) 1. 極力用紙からPDFに変更 2. プレビュー徹底(プリントミス低減) 3. 情報公開文書は裏紙を使用する 4. メール&ファックスにて通達 5. 両面、集約等の機能を活用した印刷及びコピーを徹底する 6. 使用済み封筒を再利用する 7. 情報共有システム活用の推進												11	12	13	14	15		5
	産業廃棄物(総量)の削減	(現場) 1. 材料発注時に正確な数値で拾い出しをする 2. マニフェストによる廃棄物の適正処理 3. 支障なき箇所に再利用を行う 4. 廃棄物の分別徹底と再資源化の推進 5. 仮設資材等再利用の推進		3				6						11	12	13	14	15		7
水使用量の削減		(全体) 1. 節水シールの貼付により啓発を行い、日常的な節水を励行する 2. 洗車等に使用するホースの先には、ストップバーを取り付ける 3. 散水車に使用する水は、水路等から汲み上げる						6									14			2
グリーン購入の推進		(全体) 1. エコマーク商品を積極的に購入する 2. 間伐材を利用した製品を積極的に購入、使用する												12				15		2
エコ提案		(現場) 1. 環境配慮型建設機械の使用 2. 周辺環境に配慮した施工の実施 3. 環境への負荷の少ない資材の提案 4. 女性従事者等への配慮		3			5	6	7	8	9		11	12	13	14	15			11
社員のスキルアップ		(事務所) 1. CCUSへの登録推進(事業者・技能者) 2. 資格・免許の取得 3. CPDSの受講及びユニットの取得 4. 技能講習・特別教育の受講及び資格の取得 5. その他安全衛生講習等の受講				4				8	9									3
社会貢献活動		(全体) 1. 徳島県OURアドプト事業へ積極的に参加する 2. 地域貢献活動を積極的に行う											11			14		17		3
エコアクション関連の取組状況				3	1	1	3	3	2	2		6	5	5	5	4		1		

次年度環境経営計画

2025.4～2026.3

環境経営方針	具体的取組手段	実施責任者
CO2排出量の削減	1. 夏季エアコン28℃(開始時期を極力遅らす) 2. 冬季エアコン20℃(開始時期を極力遅らす) 3. 使用していない部屋の空調は停止する 4. 年二回エアコン清掃 5. 夜間・休日は、OA機器の主電源を切る 6. 使っていないコンセントは抜いておく 7. クールビズ・ウォームビズの推奨	総務部長
	1. 急発進や急停止をしない 2. 適正な車両・建設機械の点検・整備 3. タイヤの空気圧を適正に保つ 4. 無駄なアイドリングはやめる 5. 適切なエアコンの使用 6. 不要な荷物はおろす 7. エアコン作動前に車内を換気する	総務部長
	1. 急発進や急停止をしない 2. 適正な車両・建設機械の点検・整備 3. タイヤの空気圧を適正に保つ 4. 無駄なアイドリングはやめる 5. 建設機械等の運転時は、過剰な負荷をかけないように心掛ける 6. 適切なエアコンの使用 7. 過積載が行われないよう徹底管理する	土木部長
廃棄物排出量の削減	1. 極力用紙からPDFに変更 2. プレビュー徹底(プリントミス低減) 3. 情報公開文書は裏紙を使用する 4. メール&ファクスにて通達 5. 両面、集約等の機能を活用した印刷及びコピーを徹底する 6. 使用済み封筒を再利用する 7. 情報共有システム活用の推進	総務部長
	1. 材料発注時に正確な数値で拾い出しをする 2. マニフェストによる廃棄物の適正処理 3. 支障なき箇所に再利用を行う 4. 廃棄物の分別徹底と再資源化の推進 5. 仮設資材等再利用の推進	土木部長
水使用量の削減	1. 節水シールの貼付により啓発を行い、日常的な節水を励行する 2. 洗車等に使用するホースの先には、ストッパーを取り付ける 3. 散水車に使用する水は、水路等から汲み上げる	総務部長
エコ提案	1. 環境配慮型建設機械の使用 2. 周辺環境に配慮した施工の実施 3. 環境への負荷の少ない資材の提案 4. 女性従事者等への配慮	土木部長
社員のスキルアップ	1. CCUSへの登録推進(事業者・技能者) 2. 資格・免許の取得 3. CPDSの受講及びユニットの取得 4. 技能講習・特別教育の受講及び資格の取得 5. その他安全衛生講習等の受講	総務部長
社会貢献活動	1. 徳島県OURアドプト事業へ積極的に参加する 2. 地域貢献活動を積極的に行う	土木部長



6. 環境関連法規等の遵守状況の確認及び 評価の結果並びに違反、訴訟の有無

◇環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果並びに違反、訴訟の有無

法的義務を受ける主な環境関連法規等は次のとおりです。

遵守評価日:2025/05/08

最新版評価日:2025/05/08

法規制等名称	手続き・遵守事項	遵守評価
廃棄物処理法	委託先の許可確認	○
	委託契約の締結・5年間保存	○
	マニフェストの交付・5年間保存	○
	管理票交付等状況報告書の提出	○
リサイクル法	発生抑制(施工方法、資材選択)	○
	再利用、再生利用、再資源化努力	○
指定副産物利用促進省令	指定副産物に係る搬出量と再資源化施設への搬出量等計画の作成	○
建設リサイクル法	発注者への計画等説明書と完了報告書の作成	○
	知事への届出書(工事着手日7日前まで)	○
オフロード法	適合証明等の確認	○
フロン排出抑制法	業務用・重機類等エアコンの簡易点検(3か月に1回以上)	○
騒音規制法	知事(市町村長)へ7日前までに届出、作業敷地境界にて85db以下	○
振動規制法	知事(市町村長)へ7日前までに届出、作業敷地境界にて75db以下	○
浄化槽法	浄化槽の保守点検、法定検査及び清掃	○
道路交通法、道路法	積載基準の遵守	○
土砂等の埋立て等の規制	土砂等の搬入の届出、土壌検査・水質検査等	○
徳島県環境基本条例	条例に従う(第6条)	○
徳島県生活環境保全条例	条例に従う(第57条)(第96条)(第108条)	○
徳島市火災予防条例	条例に従う(第28条)	○
徳島市環境基本条例	条例に従う(第5条)	○

環境関連法規等の遵守評価の結果、環境関連法規等は遵守されていました。

なお、関係当局よりの違反等の指摘は、過去3年間ありませんでした。



7. 代表者による全体の評価と見直し・指示

◇代表者による全体の評価と見直し・指示(総括)

・環境経営方針	変更の必要性	☐ 有り	☒ 無し
・環境経営目標・経営計画	変更の必要性	☐ 有り	☒ 無し
・実施体制	変更の必要性	☐ 有り	☒ 無し

全体の評価としては、環境経営目標の各項目に対し水使用量の削減を除いた全ての項目について達成することが出来ており、取組み手段等の実施状況についても概ね満足に行く結果となった。

今後についても、スパイラルアップの取組みを念頭に、環境負荷の低減に向けた活動を更に推進して行く。

また、2020年から続くコロナ禍による受注件数の低下に加え、ウクライナ情勢によるエネルギー価格の上昇等により建設資材の高騰が続く今の現状を十分把握し、いかに効率よく顧客や社会から求められるニーズに高品質なものを提供出来るよう、全社一丸となって取組んで行く。

2025年 5月20日

株式会社 品山組

代表取締役 **品山 昌美**



8. 環境経営活動の紹介

(1/9)

節電

- ・ 本社事務所の蛍光灯をLEDに交換し、窓にはカーテンブラインドを使用する等日常の節電に努めています。

LED化



遮熱ブラインド



- ・ 節電ポスターや注意喚起シールを目に付きやすい所に貼り、節電に関する社員の意識向上を図っています。

節電啓発ポスター・注意喚起シール



エコドライブ

- ・ エコドライブに関する知識を全社員に周知し、意識の向上を図っています。

「エコドライブ10のすすめ」推進ポスター



コピー用紙

- ・ 裏紙の再利用促進やペーパーレス化による用紙削減に努めています。

用紙削減啓発ポスター



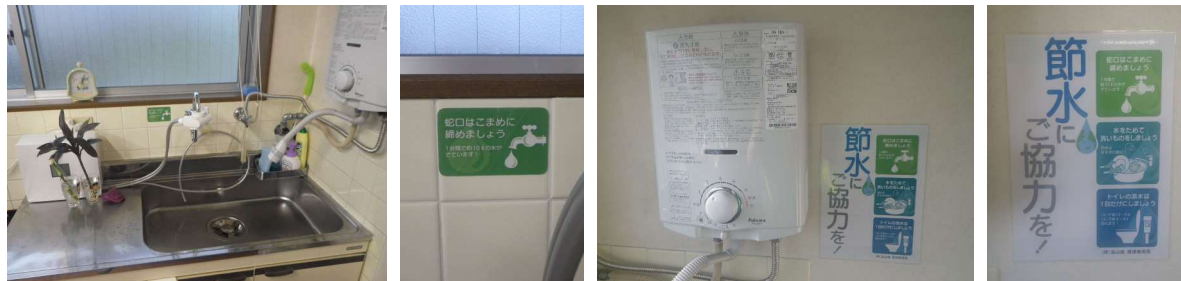
裏紙の再利用 (A4、A3)



節水

- ・ 社屋の水廻りに注意喚起シールを貼り付け、節水に関する社員の意識向上を図っています。

注意喚起シール・啓発ポスター貼付 湯沸室



1Fトイレ



2Fトイレ



ゴミの分別

- ・ ゴミは分別して処分するようにしています。

ゴミ分別促進ポスター（事務所）



女性従事者等への配慮

- ・現場に女性が従事する場合は、女性専用のトイレ（快適トイレ）を設置しています。



洗面台、化粧鏡、目隠しフェンス



女性専用トイレ



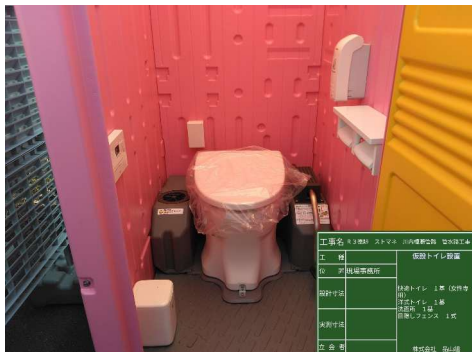
二重ロック（暗証番号）



コートフック、荷物棚



擬音装置、汚物入れ



除菌クリーナー



化粧鏡



LEDセンサーライト



環境配慮型建設機械

- ・現場では周辺環境に配慮し、NOxを大幅に削減する次世代クリーンディーゼルエンジン（尿素SCRシステム）を搭載したものや超低騒音型の建設機械等を優先的に選定・使用しています。

環境対応型エンジン・燃費低減型機械の使用（自社持ち）



オートアイドル機能付機械の使用（自社持ち）



環境対応型機械の選定・使用（リース）



燃費低減型機械の選定・使用（リース）



緊急時訓練

- ・現場において油流出事故に対する緊急事態訓練を実施しました。

熱中症対策対応訓練の実施（2024年5月）



油類流出事故対応訓練の実施（2025年3月）



社会貢献活動

- ・年間を通じボランティア活動への参加や地域貢献等を積極的に行っています。

徳島北環状線の美化活動（2024年4月）



社会貢献活動

徳島北環状線の美化活動（2024年10月）



四国遍路道周辺の美化活動（2024年10月）



小松海岸の美化活動（2024年11月）

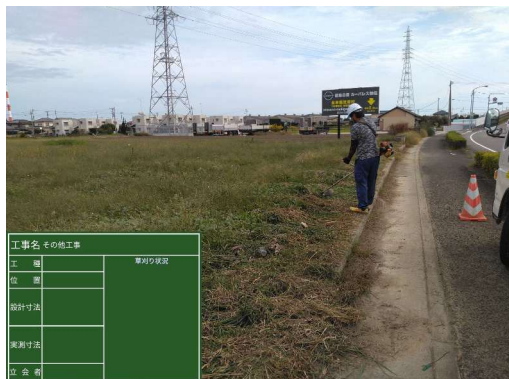


道路脇の除草を行い、交差点部等の見通しを改善 徳島市応神町（2024年10月）



社会貢献活動

耕作放棄地の維持管理 徳島市応神町（2024年10月）


 工事現場周辺でのボランティア活動
 工事現場周辺の維持管理 徳島市応神町（2024年7月）


社会貢献活動

- ・ 当社では徳島県防犯協会が推進している「こども110番」制度とタイアップし、本社及び作業現場において年少者に対する犯罪・非行事件等の未然防止及び情報提供等の活動を行う等、地域社会に貢献しています。

本社での活動（看板設置）



社用車にステッカー貼付



指定書

指 定 書 株式会社 品山組 殿 貴社の現場事務所並びに作業車両を「子ども110番の家及び車」に指定します 平成21年7月21日 徳島県防犯協会	
---	--

現場での活動（幟、看板設置）



エコアクション21 環境経営レポート

私たちは、地域と
地球の環境に配慮した
事業者です



エコアクション21
®環境省
認証番号 0012890

住 所 : 〒771-1154
徳島県徳島市応神町東貞方字西川淵22-3
T E L : 088-641-0038
F A X : 088-641-0032
E - mail : shinayama@tokushima.email.ne.jp
